

特集

家族のダイバーシティ

さまざまな形の「家族」の誕生と看護 吉沢豊予子
 いろいろな「母」「親」が育児をする時代 跡上富美
 親のダイバーシティと子どものダイバーシティ
 佐藤奈保

「老人」の急増と階層化 目麻里子
 家族とは何かを見直すこと 沼崎一郎

【焦点】

教員を育てるブレ FD ——看護教育にこそ有効なブレ FD 佐藤浩章

【連載】

看護に恋した哲学者と読む ベナーがわかる！腑に落ちる・7
 榊原哲也

ティーチング・ポートフォリオ作成講座・8 栗田佳代子・吉田壘
 NとEとLGBTQ・8 浅沼智也
 つくって発見！ 美術解剖学の魅力・11 阿久津裕彦

編集後記

●連載「授業を良くする！ 教育関連理論」が、今回で最終回を迎えました。教育学の最新の潮流をふまえながら、読者である看護教員に役立つように具体的な解説を行ってきたわけですが、筆者はもちろんこれらが「絶対である」などとは思っていません。医療情報に比べれば教育情報の刷新はそれほど急激ではないものの、それでも常に新しい考え方が生み出され、現場で試みられています。今日の最新は明日には見直されているかもしれないのです。教員としては、今回の連載を参考に、昔からの理論も新しい理論も、学問的に検証しながら取り入れていっていただきたいと思います。●師を敬うのと「曰く」を盲信するのはまったく別物です。ここにこそクリティカルシンキングを活かして、さまざまなチャンネルから情報を取り入れながら、自らの教育を発展させていただければ幸いです。……大野

●“当事者マウンティング”という言葉を目にしました。当事者が当事者であることを根拠に「わかる」を主張し、当事者でないことを理由に「わからない」を突き付ける態度を指すそうです。もちろん、当事者も千差万別ですし、違和感をもつこともあるでしょう。特に医療、教育など公共に近いサービスであれば、その傾向も強まるかもしれません。「合理的配慮」を重く感じている先生も多いうらっしゃると思います。●しかしそれでも、支援と理解を考えるうえでは、当事者のお声が何よりも重要だと感じました。特集記事で高橋先生も仰っているように、それは正しい／誤りという次元ではなく、当事者がとらえている「看護」や「教育」からしか、支援は考えられないと思うからです。ご登場いただいた3名の方、本当にありがとうございました。……番匠

◎編集室ツイッター
<http://twitter.com/KANGOKYOIKU>

看護教育 第59巻 第10号 2018年10月25日発行(毎月1回25日発行)

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2018, Printed in Japan

(1部) 定価：本体1,500円＋税

2018年・年間購読料(増大号を含む12冊)：冊子版15,540円、冊子＋電子版／個人18,540円、電子版／個人15,540円(いずれも＋税、送料弊社負担)

発行：株式会社医学書院 代表者：金原 俊 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 販売部 TEL：03-3817-5659

『看護教育』編集室 TEL：03-3817-5776 メールアドレス：kankyou@igaku-shoin.co.jp 担当：番匠・大野・南部

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】〈出版者著作権管理機構 委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969、FAX03-3513-6979、info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。0047-1895/18/紙：¥500/電子：¥750/論文/JCOPYが本誌の頁表記に並んで記されているのは、1論文1回複製につき紙は500円、電子版は750円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCOPY宛にご連絡いただく際には、筆頭著者名と併せて本表示をご提供くださるようお願いいたします。

「看護教育」は、株式会社医学書院の登録商標です。

Vol.59 No.9

2018 年 9 月

特集

統合実習は “統合”されているか？

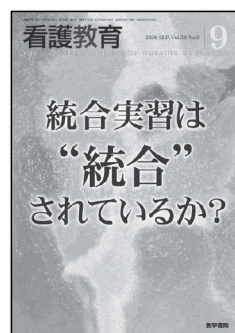
2009 年のカリキュラム改正で取り入れられた「統合分野」。文字どおり専門を“統合”することを目的として設けられました。統合実習は、その“統合”の総括として位置づけられていると思われます。

実習は、それまで座学や演習で学んできたことを、実際の現場で体験・実施するもの。統合実習では、それら領域別実習の体験を統合することが求められています。実際ここで「夜間実習」や「複数受け持ち実習」は、学びを“統合”しなくてはできないという前提で行われていると思われ、果たしてそれは、本当に実習を“統合”したものであるのでしょうか。

本特集は、以前に比べ学生が実際に行える範囲が狭くなる傾向にある実習を“統合”するとはどういうことかをあらためて考え直し、その工夫例を紹介することにより、充実した統合実習の実践につなげていただきたいと願って組まれました。

ゼネラリストである看護師には、さまざまな“統合”力が期待されます。統合実習を効果的に活用し、その力を育てていただきたいと思います。

- 「統合実習」の内容と発展を振り返る……大島弓子
- 統合実習で何を“統合”するか——探究をとおして学生が学びを統合するということ……水戸優子
- 学生チームによる看護実践が導く統合……宮芝智子
- 継続する看護をリアルに学ぶ「夜間実習」で実習を統合する……平塚厚子
- 専門学校で行う、臨床現場でチームとして学ぶ統合実習……渥美美保



Vol.59 No.8

2018 年 8 月

【増大号】

特集

実習指導 虎の巻

【増大号】1部 定価：本体 2,200 円＋税

医療の高度化、在院日数短縮化などの医療環境の変化、実習以外の講義科目の増加、看護系大学の急増に伴う実習施設確保の問題、教員不足のなど、実習指導の環境が大きく変化しています。特に、大学の増加は、あまり臨床、指導経験をつまていない若手の教員が実習指導で学生と向き合うことを意味しています。こうした若手の教員に対し、実習指導のあり方や方法などについて、サポート体制もなかなか整っていません。そこで本特集では、4部構成にて、さまざまな角度から、経験の浅い先生方へ、実習指導について考えるヒントとなることをめざします。

第1部「実習指導で大切なこと」では、指導経験豊かな先生方を中心に、実習指導の魅力やあり方について、語っていただきます。

第2部「ここが知りたい実習指導」では、実習指導についての疑問とされる内容に、多様な立場の先生から、具体的な事例も交えて解決策をご提案いただきます。

また、実習では実習施設との協働が欠かせません。**第3部「実習施設との協働」**では、病院側の指導者の方々に、実習にあたって、教員へお伝えしたいことをご執筆いただきます。

そして**第4部「実習指導の理解をさらに深める」**では、弊社から実習指導についての書籍を刊行されたばかりの先生方に、著作の意図、狙いを解説いただきます。

看護が、マニュアル通りにいかず臨機応変な対応が求められるように、実習も、もちろん実習指導も、型通りにはいきません。そうしたとき、本特集にご登場いただいた多くの先生方のお声や豊富な事例が、みなさまの実践の支えとなることを期待しています。

第1部 実習指導で大切なこと

- 【座談会】実習指導の魅力と課題を共有し、「これから」を考える……池西静江／水方智子／任和子／岡山幸子
- 実習指導はおもしろい！——現場のピンチをチャンスに変えていこう……大池美也子
- 1人ひとりの学生と向き合うために 指導案と指導記録作成のススメ……山口みのり

第2部 ここが知りたい実習指導

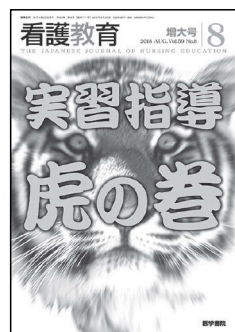
- 教員の「看護師としての役割」と「教える役割」で迷ったら 奥裕美
- 看護過程と実践がズレていると感じたらどうすればいいか……秋元恵子 他

第3部 実習施設との協働に向けて

- 臨床の方は忙しいので声がかけにくい……正藤倫音
- 教員も慣れない実習先で、技術教育が充分にできない……岩崎詩子 他

第4部 実習指導の理解をさらに深める

- 「経験型実習教育」のススメ……安藤史子
- 「看護教育のためのパフォーマンス評価 ルーブリック作成からカリキュラム設計へ」に込めた実習指導の極意……糸賀暢子
- 現場での体験こそ最高の教材 「実習指導を通して伝える看護 看護師を育てるひとたちへ」で伝えたいこと……吉田みつ子



【2018年7月号(Vol.59 No.7)】

主体性を育む「問いづくり」

【2018年4月号(Vol.59 No.4)】

問題解決志向に疲れたら……

【2018年6月号(Vol.59 No.6)】

身体拘束から考える
基礎教育と臨床の関係

【2018年3月号(Vol.59 No.3)】

私たちのストレスケア

【2018年5月号(Vol.59 No.5)】

授業にゲームを

【2018年2月号(Vol.59 No.2)】

VRで未来を変える

バックナンバーのご注文・在庫照会について

- 2016年 8月号(Vol. 57, No. 8)以前の号は、東亜ブック(TEL.03-5947-4781, FAX 03-3923-4539, <http://www.toabook.com/>)
- 2016年 9月号(Vol. 57, No. 9)以降の号は、医学書院販売部(TEL.03-3817-5659)にお願いします。